

建築設備配管

◆◆公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)に ナイロンコーティング鋼管が新規掲載◆◆

当協会規格のナイロンコーティング鋼管（WSP-067）が、平成31年版公共建築工事標準仕様書に新たに掲載されました。

小径管部会は、今後とも採用実績を積み、用途拡大に努めていきます。

《掲載内容》

第2編 共通工事

第2章 配管工事

第1節 配管材料

2.1.2.5 給水、給湯及び消火用

表 2.2.6 給水、給湯及び消火用

表 2.2.7 給水、給湯及び消火用の継手

※詳細は国土交通省ホームページを参照してください。

表 2.2.6 給水、給湯及び消火管

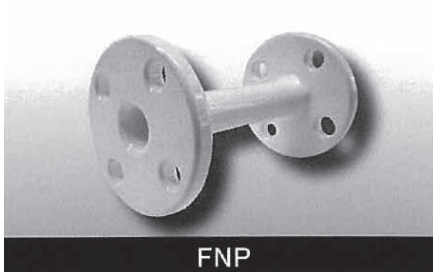
呼称	規格			用途
	番号	名称	備考	
ナイロンコーティング鋼管	WSP067	ナイロンコーティング鋼管	SGP-FNP	給水
			SGP-RNP	

表 2.2.7 給水、給湯及び消火管の継手

呼称	規格		用途
	番号	名称	
ナイロンコーティング鋼管継手	WSP067	ナイロンコーティング鋼管	給水用

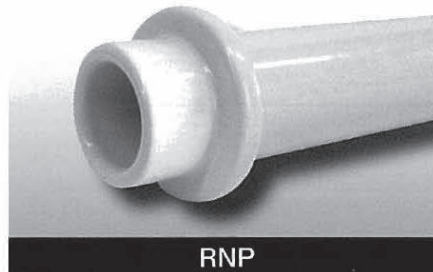
ナイロンコーティング鋼管の写真例

●フランジ付



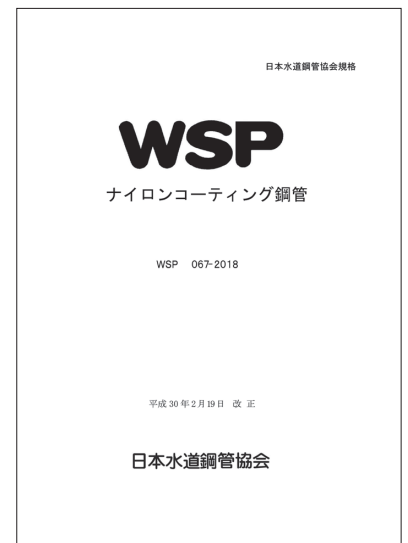
FNP

●リング付



RNP

それぞれ3色（白、グレー、ブルー）



※詳細はWSP規格書をご覧ください

建築設備配管のホームページ

◇ホームページの活用状況

需要家の皆さまにご活用いただくため、関連する内容をHPに掲載しております。掲載内容は、随時、最新内容への更新、新規内容の掲載追加、製品検索の簡素化を行い、皆さまにさらにご活用いただくよう努めております。

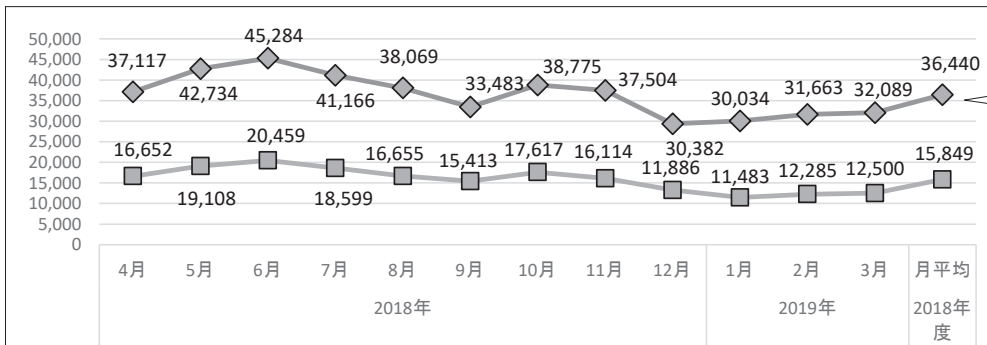


小径管トップページ

WSPトップページ内の「建築設備配管など」からアクセスしてください。

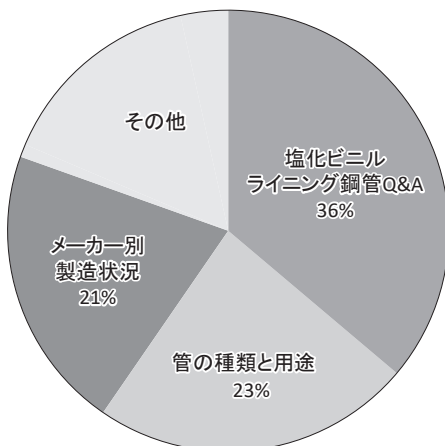
取扱製品の
カタログは
こちらから!!

2018年度 HP閲覧状況

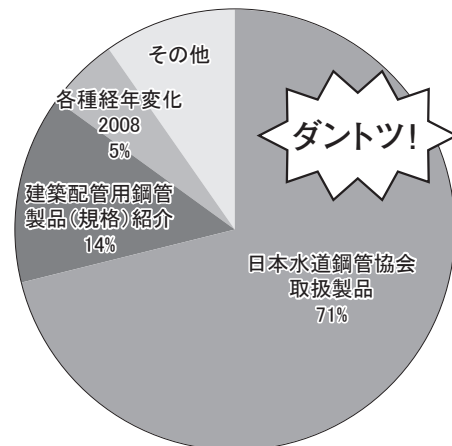


月平均
訪問者 約1万6000人
閲覧数 3万6000ページ強

閲覧内容構成



PR資料ダウンロード構成



ダントツ!

についてご紹介いたします

◆建築設備配管Q&A

需要家の皆さまからいただいたご質問や知っていただきたい内容を質問形式で掲載しております。また、製品ごとの構成となっております。

質問項目は四つに分類

- ①管
- ②継手・バルブ
- ③設計・施工
- ④保管・その他

WSP 日本水道鋼管協会小径管部会

**建築設備
配管 Q&A**

水道用硬質塩化ビニル
ライニング鋼管 Q&A

水道用ポリエチレン粉体
ライニング鋼管 Q&A

水道用耐熱性硬質塩化ビニル
ライニング鋼管 Q&A

消火用硬質塩化ビニル
外面被覆鋼管 Q&A

排水用硬質塩化ビニル
ライニング鋼管 Q&A

フランジ付硬質塩化ビニル
ライニング鋼管 Q&A

排水用ノントールエポキシ
塗装鋼管 Q&A

新規追加しました

他の鋼管のQ&Aは、こちらから選択できます。

WSP 日本水道鋼管協会小径管部会

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管のQ&A

1 管について Q-A
a. 概要、規格について
b. 特長、品質について

2 継手・バルブについて Q-A
a. 継手について

3 設計・施工について Q-A
b. 施工について

4 保管・その他について Q-A
a. 保管について

1 管について

a. 概要、規格

- Q. 排水用ノントールエポキシ塗装鋼管とはどのようなものですか。[W032-1A1]
- Q. 排水用ノントールエポキシ塗装鋼管の取り扱い規格を教えてください。[W032-1A2]
- Q. 排水用ノントールエポキシ塗装鋼管にどのような種類がありますか。[W032-1A3]
- Q. 排水用ノントールエポキシ塗装鋼管の用途を教えてください。[W032-1A4]
- Q. 製品の検査について教えてください。[W032-1A5]

Q&A掲載例

Q-A

お問い合わせ番号: W032-1A1

1 管について

Question

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管とはどのようなものですか。

Answer

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管は、鋼管の内面にノントールエポキシ樹脂塗料を塗装した塗装鋼管で、鋼管の持つ機械的強度とエポキシ樹脂塗装の優れた耐食性を持ち、排水用途への使用を前提とした防食鋼管です。

お問い合わせ番号: W032-1A2

Question

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管の取り扱い規格を教えてください。

Answer

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管は、日本水道鋼管協会規格WSP 032で規定されています。使用する鋼管は、JIS G 3452に規定されているSGPです。

詳細なQ&Aを紹介しています。

記載のないものについては、当協会まで直接お問い合わせください。

技術セミナー及び技術成果報告会の開催について

ライニング鋼管及び協会活動内容について、PRや情報発信の一環として、平成30年度の「建築設備鋼管技術セミナー」及び「小径管部会技術成果報告会」を下記のとおり開催しました。

なお、技術セミナーで頂きましたアンケートの結果やご意見などを反映させ、より充実した内容になるよう今後も努めてまいります。



技術セミナー 開催状況

①建築設備鋼管技術セミナー

対象：管材料を流通・販売する会社

場所：福岡市（JR博多シティ 会議室）

日時：平成30年11月20日（火） 14：00～16：30

テーマ	内容
DVD視聴	ライニング鋼管ができるまで
ライニング鋼管の特長	<ul style="list-style-type: none"> ●管端防食継手接続で長期耐食性に優れる ●ねじ接合による簡単確実な施工が可能 ●衛生的で安全（厚生労働省令浸出基準満足）等
建築設備配管の種類と用途	<ul style="list-style-type: none"> ●規格名称と主な仕様（耐圧、温度等） ●管の構造 ●主たる用途（給水、給湯、排水等） ●製造メーカー、製品サンプル紹介
建築設備配管の接続	<ul style="list-style-type: none"> ●管継手種類、仕様（耐圧等）、用途等 ●切断、ねじ加工など施工手順と注意事項 ●給水栓等の器具と接続例
各種鋼管の経年変化及びリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ●実際に配管材として長期間使用された鋼管の腐食状況やライニング樹脂の接着強度等の調査結果 ●リサイクルシステムの概要
管端つば出し加工	<ul style="list-style-type: none"> ●当協会規格「管端つば出し鋼管継手加工・接続基準（WSP 071）」の概要 ●管端つば出し加工（フレア加工）の概要 ●適用事例等

②小径管部会技術成果報告会

対象：当協会会員

場所：日本水道会館 会議室

日時：平成31年3月4日（月） 14：30～16：00

テーマ	内容
小径管部会の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●WSP規格改正進捗状況（WSP 032） ●巡回PR状況 ●技術セミナー開催、展示会出展 ●ホームページのアクセス状況 ●公的仕様書への要望等
DVD視聴	●ライニング鋼管ができるまで
水道用ライニング鋼管の経年変化調査結果	●ライニング鋼管経年材の性能評価調査（平成30年度 水道研究発表会の内容）
ライニング鋼管リサイクル	●平成30年度のリサイクル実績等